

臨床整形外科 第16巻 総目次

1981年(第1号～第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

第54回日本整形外科学会……………土屋 弘吉………… 1(1)

〔視座〕

胸椎部脊柱管狭窄症……………服部 奨…………31(1)
 急がば廻れ……………玉井 達二………… 103(2)
 メスをとるものの戒め……………村地 俊二………… 219(3)
 思いやりとからすの勝手……………渡辺 正毅………… 441(5)
 身体障害者福祉法の改正問題……………今田 拓………… 551(6)
 MSW の教育制度に関する提言……………小池 文英………… 643(7)
 脱臼ペルテスとペルテス病……………山室 隆夫………… 725(8)
 疾患の自家体験に思う……………近藤 鋭矢………… 811(9)
 医療福祉機器の標準化……………加倉井周一………… 917(10)
 医学の進歩と整形外科の立場……………荒井三千雄…………1019(11)
 急がれる卒後教育体制の確立……………渡辺 好博…………1125(12)

〔論述〕

脂質代謝からみた特発性大腿骨
 骨頭壊死の成因について
 —実験モデルと人との比較—
 広畑 和志・川井 和夫・丸野 博敏
 黒坂 昌弘…………… 3(1)
 THR 術後X線評価法(案)
 —その作製と応用—
 河内 貞臣・古屋光太郎・山室 隆夫
 長屋 郁郎・赤星 義彦……………12(1)
 悪性軟部腫瘍の予後と治療
 姥山 勇二・後藤 守・山脇 慎也
 加藤 貞利・石井 清一・佐々木鉄人
 薄井 正道・八木 知徳・井須 和男……………22(1)
 脊髄腫瘍の検討—自家181例を中心に—
 若野 紘一・平林 洵・丸山 徹雄
 泉田 重雄…………… 104(2)
 人工膝関節置換術の成績と手術適応の吟味
 —主として軸なし人工膝関節による
 198例の経験— ……………菅野 卓郎………… 112(2)
 骨肉腫に対する adjuvant chemotherapy
 の効果判定について
 井須 和男・石井 清一・佐々木鉄人

八木 知徳・伊藤佐智子・後藤 守

山脇 慎也・姥山 勇二…………… 119(2)

上位頸髄腫瘍の診断

—臨床検査所見について—

原田 征行・東野 修治・川岸 利光

近江 洋一・森山 明夫・木村 弘

林 篤…………… 126(2)

変形性股関節症に対する臼蓋形成術

—その適応と術式—

骨盤骨切り術と臼蓋形成術(神中法)

加藤 哲也・増田 武志・伊藤 邦臣

平井 和樹・東 輝彦・深沢 雅則

紺野 拓志…………… 220(3)

腰部脊柱管狭窄症の病態に関する

史的考察……………辻 陽雄………… 442(5)

Faces method の医学的臨床的応用

—第1報 股関節評価について—

河野 雅行・木村 千似・玉井 達二………… 552(6)

九大整形外科教室における骨肉腫の

長期生存例の検討

増田 祥男・篠原 典夫・西尾 篤人………… 558(6)

過去20年間の骨肉腫の治療成績

藤原 祐三・山室 隆夫・石井 正治

大辻 孝昭…………… 563(6)

予後調査からみた若年性関節リウマチ

……………石川 齊・広畑 和志………… 644(7)

慢性関節リウマチ患者に対する人工関節

置換術の効果と影響因子の検討

……………小林 勝・奥 英久………… 658(7)

変形性膝関節症に対する楔状足底板の

効果(第2報)—臨床的評価—

安田 和則・加藤 哲也・佐々木鉄人

須々田幸一・八木 知徳・井須 和男

柘植 洋…………… 665(7)

骨・軟部腫瘍の鑑別診断としての

電子顕微鏡像……………花岡 英弥………… 780(8)

悪性骨腫瘍に対する広範切除術と機能再建

術について—特にextracompartmental

surgery の意義— ……………荻原 義郎………… 791(8)

骨軟部腫瘍に対する RI-Angiography

の診断的応用について

山本日出樹・井上 駿一・有水 昇

梅田 透・高田 典彦・油井 信春

曾原道和…………… 812(9)

人工膝関節置換術

—1. 人工膝関節の変遷と現況—

……………山本 純己・八野田 実… 822(9)

関節炎とプロスタグランディン

徳永 正輔・力丸 暁・若松 英吉

大内 和雄・鶴藤 丞…………… 829(9)

股関節の求心性と接触圧分布について

—第1報：小児股関節をめぐる—

姫野 信吉・西尾 篤人・川井 忠彦

竹内 則雄…………… 835(9)

頸椎後縦靱帯骨化の骨化増大に関する

研究—特にヒト成長ホルモンとの

関係について—

岡田 征彦・茂手木三男・岡島 行一

藤田 隆一・池田 勝・古府 照男

田部 秀山・入江 実・井上 和子… 846(9)

低血圧麻酔下、自家血輸血による

脊柱側彎症手術

小熊 忠教・金田 清志・樋口 政法

野原 裕・佐藤 栄修・藤谷 直樹

本間 信吾・後藤 康之…………… 918(10)

人工膝関節置換術

—2. 手術成績と適応について—

……………山本 純己・八野田 実… 927(10)

いわゆる腰痛症の解析(第2報)

—Developmental Ballooning

of the Disc について—

吉岡 勉・辻 陽雄・西能 竑

高野 治雄・浦山 茂樹・松井 寿夫

西能正一郎…………… 934(10)

若年性関節リウマチに見られる股

関節のX線像

石川 齊・司馬 良一・大野 修

広畑 和志…………… 941(10)

CT 診断を応用した骨腫瘍の治療

—特に広範切除術について—

葉 山泉・高岸 直人・松崎 昭夫

諫山 照刀・足達 裕・桜井日出也

原 正文・白石 元英・小野 庸

宮内 貞一・橘 寛・吉田 光男

内村 正英……………1020(11)

人工膝関節についての考え方

—その型と適応—……………西 法正…1031(11)

脊椎分離症における分離椎弓摘出

非固定術の術後10年以上の遠隔成績

伊藤 忠厚・白井 康正・中川 俊

布施 和康・赤堀 俊兵……………1126(12)

骨・軟部腫瘍のステロイドホルモンレセプター

小島伸三郎・浜田 秀樹・栗崎 英二

水島 哲也・小野 啓郎・吉岡 順郎

佐藤 文三・松本 圭史……………1135(12)

膝関節固定術について

武部 恭一・竹田 谷寛・司馬 良一

広畑 和志……………1145(12)

〔臨床経験〕

骨折に合併せる末梢神経損傷について

—221症例の臨床的検討—

平沢 泰介・井上 敦夫・藤田 隆生

小島 修・榊田喜三郎……………75(1)

脊椎分離症、迂り症および偽性迂り症

の治療について

加藤 正・中村 克司・和田 尋二

相原 忠彦・河路 渡……………83(1)

踵骨前方突起単独骨折について

生越 英二・富永 積生・馬庭 昌人

保野 浩之・多原 哲治・村上 哲朗

白石 伸明……………90(1)

巨大な後腹膜悪性神経鞘腫を生じた

von Recklinghausen 病の1例

大久保和彦・吉沢 英造・鈴木 俊明…………94(1)

両側対称性に発生した脛骨粗面剝離

骨折の1例

前川 正幸・小林 晶・徳永 純一

福元敬二郎・上野 博章・大野 和男… 195(2)

左脛骨内果部に発生した骨内

ガングリオンの1例

兼松 秋生・武内 章二・常田 昌弘

丹菊 臣生・長沢 博正・北川 洋… 198(2)

大腿骨頸部外側骨折に対する sliding

nail-plate 法 (Massie)

—各種固定法との比較—

三谷 晋一・中野 清剛・坂本 俊信

陳 晃・皆見 益代・楠本 剛夫

小口 茂樹・白須 敬夫・福沢 玄英… 202(2)

経皮的穿孔術による孤立性骨囊腫の治療

久保山勝朗・紫藤 徹郎・原田 敦

横江 清司……………	288(3)
踵部軟部組織に発生した骨外性 軟骨肉腫の1症例	
三井 宜夫・宮内 義純・玉井 進 増原 建二・丸山 博司・小西 陽一…	294(3)
内反凹足に対する踵骨骨切術 (Mitchell 法)の一経験	
黒羽根洋司・沢海 明人・高橋 公…	298(3)
Engelmann 病(Progressive diaphyseal dysplasia)の1例	
橋口 重明・江口 正雄・貝原 信紘 柴田堅一郎・松隈 雄弘……………	302(3)
前後3回の手術を要した giant cell tumor of tendon sheath の1例	
長谷川幸治・稲垣 善幸・榊原 榮 渡辺 鍾蔵……………	307(3)
頸部黄色靱帯石灰化腫瘍により 脊髄症状を呈した1例	
……………木田 浩・田畑 四郎…	310(3)
骨原発性悪性血管外皮細胞腫の1例	
姥山 勇二・後藤 守・山脇 慎也 宮川 明・光崎 明生……………	314(3)
高年齢で発見された癰腫型癰の1例	
吉峰 史博・青木 善昭・高田 知明 伊藤 恵康……………	318(3)
脊髄硬膜内嚢腫—Neurenteric cyst—の1例	
川上 俊文・山本 清司・森 芳紘 前山 巖……………	613(6)
4歳男子にみられた乳児指趾線維腫症の1例	
武智 秀夫・花川 志郎・高田 敏也 中山 浩・行本 陽・山田潤一郎 堤 啓・川端 健二……………	617(6)
腰部に発生した extraskelatal Ewing sarcoma の1例	
関田 万史・岡田 幸也・前沢 範明 藤田 久夫……………	620(6)
円回内筋の破格による尺骨神経麻痺の1例	
……………桶谷 由紀・須川 勲…	624(6)
膝蓋大腿関節不適合による膝障害に対する 膝蓋骨縦骨切り術の経験	
三谷 晋一・中野 清剛・坂本 俊信 陳 晃……………	627(6)
^{99m} Tc-MDP スキャンによる各種人工膝関 節の脛骨骨幹端に対する影響	
亀山 三郎・藤森 十郎・森重登志雄 川村 晴也・吉野 慎一・内田 詔爾…	635(6)

不全型 Marfan 症候群の患者に 合併せる paraplegia の1例	
本江 卓・伊藤 達雄・野口 哲夫 玉置 哲也・辻 陽雄・神代 靖久…	689(7)
掌蹠膿疱症に伴った骨変化	
千葉 勝実・柳沢 正信・福田 茂 渡辺 秀樹・高橋 若子・渡部 裕子…	695(7)
アキレス腱断裂の保存的療法	
佐藤 誠・鈴木 勝美・今原 敏博 安藤 啓三・松本 寿夫・細井 哲 関口 和夫・村島 隆文・広瀬 和久 川井 守・藤田 邦彦……………	700(7)
新生児上腕骨近位骨端線離解の1例	
浜田 一寿・浜野 恭之・高橋 正憲 永山 悦朗・三笠 元彦……………	704(7)
診断困難であつた神経症状を伴った 結節性動脈周囲炎の1症例	
小林 茂夫・鳥居 孝昭・斉藤 明義 佐藤 勤也・鳥山 貞宜・下田 敏彦…	708(7)
胸部脊椎症性脊髄症の1治験例	
藤井 英治・赤坂勲二郎・三笠 元彦 市川 慎介・山中 芳……………	711(7)
広範囲にみられた脊椎管内 ependymal cyst の1例	
富士 武史・新名 正由・内田 淳正 山岸 正明・下村 裕・鈴木 実…	715(7)
病的骨折で発見された大腿骨 desmoplastic fibroma の1例	
浅野 昌育・山田 順亮・杉浦 勲…	719(7)
所謂 “Low grade central osteosarcoma” の1症例—骨肉腫の subtype 分類の 必要性に関して—	
松野 丈夫・石井 清一・佐々木鉄人 薄井 正道・三浪 明男・八木 知徳 井須 和夫・後藤 守・山脇 慎也 姥山 勇一……………	894(9)
尺骨神経内ガングリオンの1例	
櫛田 和義・高橋 定雄・安藤 正 高見 博……………	900(9)
CP の股関節脱臼について	
奥野 徹子・日野 紀典・渡辺 良之…	904(9)
前骨間神経麻痺と後骨間神経麻痺を 合併した1例	
渡辺 康司・武部 恭一・水野 耕作…	910(9)
円板状半月骨化の2症例	
富士 武史・新名 正由・山岸 正明	

下村 裕・中川 智之……………	976(10)
陰囊皮膚弁による肛門部皮膚欠損の修復	
生越 英二・村上 哲朗・多原 哲治	
保野 浩之・馬庭 昌人・富永 積生	
倉科 彰夫……………	983(10)
足関節に発生した色素性絨毛結節性	
滑膜炎の1例	
大平 修・竹野 正幸・北川 敏夫…	989(10)
大腿骨頭単独骨折の1例	
宮本 繁仁・串田 一博・井上 哲郎…	993(10)
きわめて稀な橈骨頭前方脱臼を伴った	
尺骨頭掌側脱臼の1例—前腕の	
bipolar dislocations—	
阿部 均・木内準之助・小林 慶二…	997(10)
下肢の過成長を伴った膝関節	
滑膜血管腫の1例	
田中 昭彦・長谷 斉・伴 真二郎	
山下 文治……………	1002(10)
肘頭窩に発生した滑膜血管腫の1例	
内藤 二郎・中村 純・松下 績	
柏木 大治・岡田 聰……………	1007(10)
足根管症候群の2例	
園田 万史・藤田 直己・丸野 博敏	
藤田 久夫……………	1012(10)
28歳男子の第4腰椎に発生した	
単骨性骨 Paget 病の1症例	
伊藤 邦俊・大野 藤吾・山根友二郎	
長島 健治・肥後 良夫……………	1116(11)
膝関節メニスクスガングリオン	
(半月板嚢腫)の1例	
松原 司・木村 浩・広畑 和志…	1192(12)
著しい脊柱変形をきたした	
Diastatomyelia の一例	
佐々木晶子・大木 勲・増渕 正昭	
大井 淑雄・御巫 清允……………	1198(12)
Bursa iliopectinea の滑膜に発生した	
chondrosarcoma の1例	
坪山 直生・大辻 孝昭・藤原 祐三	
中嶋 安彬……………	1204(12)
〔手術手技シリーズ〕	
腰椎前方固定術—経腹膜法および	
腹膜外路法—……………井上 駿一…	453(5)
腰椎椎間板ヘルニアに対する	
後方術式—Love 法—……………河端 正也…	949(10)
腰部脊柱管狭窄症の手術手技	

—広範椎弓切除術を中心に—	
……………片岡 治…	1104(11)

〔手術手技〕 <私のくふう>

漏斗胸手術手技とその成績	
保坂 瑛一・北原 宏・井上 駿一…	133(2)
Muscle pedicle bone graft による股関節	
固定術 (Ranawat 法) の経験	
沢海 明人・田島 健・高橋 功	
山川 浩司・八子 理・坂本 隆彦	
谷 良久・鈴木 信……………	681(7)
仙骨部褥創に対する点状遊離	
皮膚柱植皮術の応用	
見松健太郎・杉浦 皓・蟹江 純一	
笠井 勉……………	855(9)
移植のための腓腹神経採取法と	
その神経束パターンについて	
光嶋 勲・山田 敦・波利井清紀…	962(10)

〔検査法〕

Metrizamide (amipaque) myelography	
小林 直紀・斎藤 由子・宮下 次廣…	673(7)
脊髓動脈造影……………唐澤 淳・菊池 晴彦…	800(8)

〔装具・器械〕

肩関節用半坐位手術台とレトラクター	
……………小川 清久…	285(3)

〔境界領域〕

SLE の骨・関節病変—手のX線像の解析—	
成田 雅弘・長岡 章平・加藤 清	
松永敬一郎・石ヶ坪良明・千場 純	
谷 賢治・福島 孝吉・谷 莊吉	
岡本 連三……………	685(7)
頸椎後縦靱帯骨化患者の性ホルモン定量	
(第1報)—殊に Estrogen との関係—	
岡田 征彦・茂手木三男・藤田 隆一	
池田 勝・田部 秀山・梅田 嘉明…	968(10)

〔調査報告〕

側彎症学校検診実施上の諸問題	
……………関 寛之・熊野 潔…	191(2)

〔シンポジウム〕

■胸椎部脊椎管狭窄症の病態と治療	
胸椎部脊柱管狭窄症の診断と脊髓誘発	

電位測定的应用について

- 黒川 高秀・津山 直一・田中 弘美
小林 正之・町田 秀人・中村 耕三
飯塚 正・星野 雄一……………32(1)

胸椎部脊柱管狭窄に伴う脊髄症

—脊髄循環障害の見地より—

- 井形 高明・竹内 鍊一・米沢 元実
高田広一郎・成瀬 章・山岡 賢児
八木 省次……………43(1)

胸椎部脊柱管狭窄症に対する

手術的治療法の適応と限界

- 藤村 祥一・樋口 正隆・中井 定明
渡辺 俊彦・満足 駿一・柴崎 啓一
大谷 清……………51(1)

脊柱靱帯骨化による胸椎脊柱管狭窄症

- 金田 清志・佐藤 栄修・樋口 政法
野原 裕・小熊 忠教・本間 信吾
光崎 明生・藤谷 正紀……………63(1)

■人工股関節置換術—この10年の結果をふりかえつて—

遠隔成績よりみた各種人工股関節手術の適応

- 山室 隆夫・長井 淳・奥村 秀雄
吉川 順介・笠井 隆一・清水 彰
田中 清介……………140(2)

術後5年目の臨床成績およびレ線所見より

みた Müller 型人工股関節の耐用性

- 長屋 郁郎・宇野 雅久・浅井 富明
衛藤 義人・西川 彰治……………147(2)

全人工股関節置換術後のX線学的な

loosening の検討

- 浅田 莞爾・島津 晃・木下 孟
鍵山 博士・西村 典久・大西 啓靖……………154(2)

人工股関節置換術の特殊適応例に

対する方策と成績……………木下 勇…162(2)

合併症と腰曲がり症例に対する工夫

……………祖父江半婁人…173(2)

カップ支持器と転子部プレート

- 藤原 紘郎・中山 浩・松井 譲
金高 利昌・角南 義文・井上 一……………183(2)

■Multiply operated back の心因性要因

外科手術を施行した心因性背痛の臨床

- 矢吹 聖三・洲脇 寛・池田 久男……………234(3)

Multiply operated back の心身医学的側面

- 蕪木 初枝・大谷 清・佐野 光正……………240(3)

Multiply operated back の精神科的要因

についての対策とその問題点

—3症例を中心にして—

- 平林 洵・片山 義郎・丸山 徹雄

- 石田 暉……………247(3)

主として腰痛を訴えた multiply operated

case の精神科的アプローチについて

- ……………井上 敏……………254(3)

腰痛患者を手術するに際しての精神科医

- より整形外科医への要望……………片山 義郎……………262(3)

■Riemenbügel 法不成功例の原因と対策

Riemenbügel 法不成功例の原因と対策

—特に R.B. 成功,不成功というこ

- との意義……………岩崎 勝郎……………264(3)

Riemenbügel 法不成功例の原因とその対策

—R.B. 再装着例を中心として—

- 植家 毅・高井 康男・鬼武 義幹
堀田 厚志・池田 威・船橋 建司
高柳富士丸・宗宮 正典……………267(3)

Riemenbügel 法難航例の原因と対策

- 坂口 亮・原 勇・岩谷 力……………271(3)

Riemenbügel 法不成功例の原因と

- 対策……………矢野 楨二……………275(3)

先天股脱の Riemenbügel 法不成功例

の原因と対策

- 山田 勝久・蜂谷 将史・杉本 康三
平井三知夫・土屋 弘吉・古橋 一正
山本 真・山下勇紀夫……………278(3)

■腰部脊柱管狭窄—ことに degenerative stenosis

の診断と治療—

腰部脊柱管狭窄に関する機能解剖学的検討

- 蓮江 光男・菊地 臣一・作山 洋三
伊藤 司……………569(6)

脊椎管狭窄症のCT像

—脊椎管腔の数学的解析について—

- 広瀬 保・橋本 務・川西康之亮
松田 英雄・有田清三郎……………577(6)

腰部脊椎管狭窄症手術症例の検討

- 栗原 章・木村 浩・松田 俊雄……………586(6)

腰部脊椎管狭窄—その臨床像と病態—

- 辻 陽雄・伊藤 達雄・玉置 哲也
野口 哲夫・高野 治雄・松井 寿夫
岡野 良文……………598(6)

■脱臼ペルテスとペルテス病

脱臼ペルテスとペルテス病

—そのX線像変化の検討—

- 廣橋 賢次・神原 俊和・鳴嶋 真人
李 善介……………726(8)

ペルテス病とペルテス様変化における

静脈循環動態のちがい	
岩崎 勝郎・鈴木 良平・宮田 定倫	
山本 登・井上 喜博・島内 良三	
野口 雅夫	737(8)
ペルテス病およびペルテス様変化に	
おける股関節の求心性について	
一とくに扁平内反股をめぐる	
姫野 信吉・藤井 敏男・川井 忠彦	
竹内 則雄	746(8)
ペルテス病と脱臼性ペルテス様変化に対す	
る股関節内肝油注入法の効果と限界	
野村 忠雄・辻 成人	754(8)
Dysplasia epiphysealis capitis	
femoris (Meyer) について	
稲松 登・矢野 悟・金原 宏之	763(8)
ペルテス病の初期病理像	
船山 完一・大内 郁夫	770(8)
■義肢装具をめぐる諸問題	
骨格構造義肢	土屋 和夫 860(9)
義肢装具をとりまく問題	澤村 誠志 866(9)
上肢切断術とリハビリテーション	
中島 咲哉	877(9)
義肢装具製作技術者よりみた諸問題	
川村 一郎	887(9)
■特発性大腿骨頭壊死	
特発性大腿骨頭壊死の自然経過	
井上 明生・高岡 邦夫	1040(11)
特発性大腿骨頭壊死症の病理組織	
所見と病期分類	
船山 完一・大内 郁夫	1047(11)
特発性大腿骨頭壊死の疫学・成因	
二ノ宮節夫	1057(11)
大腿骨頭壊死に対する血管束移植	
保利 喜英	1063(11)
大腿骨頭壊死に対する回転骨切り術	
杉岡 洋一・香月 一朗・佛淵 孝夫	
范 廣宇	1073(11)
特発性大腿骨頭壊死, 特に第Ⅲ期に	
対するカップ関節形成術	
広畑 和志・司馬 良一	1086(11)
大腿骨頭壊死に対する各種人工股関節	
手術の適応	山室 隆夫・奥村 秀雄 1095(11)
■動揺性肩関節	
Loose shoulder の疫学と筋動力学的研究	
遠藤 寿男	1153(12)
動揺性肩関節 (Loose shoulder) の病態	

尾崎 二郎	1161(12)
動揺性肩関節と大胸筋移行術	
鈴木 良平・伊藤 信之・桑原 弘治	1172(12)
動揺性肩関節に対する Gallie 手術	
花村 達夫・高岸 直人・小野 信彦	
岩崎 敬雄・城戸 正喜	1184(12)

〔特 集〕

■Multiply operated back

(第9回脊椎外科研究会より)

Multiply operated back—現状と将来—	
井形 高明	325(4)
総括/第9回脊椎外科研究会	
—特殊な症例の部—	井形 高明 326(4)
総括/検査所見の部	平林 洌 328(4)
総括/Arachnoiditis と椎管狭窄性要因の部	
辻 陽雄	330(4)
総括/心因性要因の部	井上 駿 332(4)
総括/再手術例の検討—Love 法を	
中心に—の部	津山 直一・酒匂 崇 334(4)
総括/再手術例の検討—初回手術の	
問題点を中心に—の部	金田 清志 335(4)
総括/再手術例の検討—術後成績を	
中心に—の部	片岡 治・中野 昇 337(4)
総括/Salvage 手術とその成績の部	
小野村敏信・竹光 義治	340(4)
Failed spine operation の問題点について	
Richard H. Rothman, M.D.	
鈴木信正・平林 洌 (訳)	343(4)
Multiply operated back の原因となつた	
非定型的腰椎椎間板ヘルニアの検討	
木村 浩・栗原 章・松田 俊雄	
片岡 治	348(4)
腰部椎間板症手術後の術後ミエログラムの	
検討—再手術の適応決定のために—	
土方 貞久・持田 譲治・井口 傑	
市原 真仁・山岸 正明・中山 喬司	355(4)
腰部椎間板ヘルニア (主に Love 法) に	
対する再手術法としての前方固定	
—再手術前ミエロとディスクから	
みた適応と限界—	
戸山 芳昭・鶴飼 茂・若野 紘一	
里見 和彦・平林 洌	365(4)
腰部癒着性くも膜炎について	
神原 幹司・植田百合人・石井 元章	
横田 英麿・岩崎 洋明・増原 建二	372(4)

当院における腰椎椎間板ヘルニア

再手術例の検討

河端 正也・滝沢 博・三上 凱久	
鴨川 盛秀・大庭 浩・土田 博和	
宗本 忠典・藤原 稔泰	378(4)

Multiply operated back の検討

田島 健・高橋 功・山川 浩司	
八子 理・坂本 隆彦・谷 良久	
鈴木 信・沢海 明人・作山 洋三	
伊藤 良三	383(4)

腰椎多数回手術例の検討

小早川裕明・石川 道雄・山下 守昭	
伊藤 晴夫・石田 義人・片山 直樹	
並木 保憲・森 健躬	392(4)

Multiply operated back の原因と対策

栗原 章・木村 浩・松田 俊雄	
片岡 治	400(4)

腰椎椎間板ヘルニア再手術例の検討

遠藤 哲・井形 高明・山本 博司	
竹内 鍊一・米沢 元実・高田広一郎	
長谷川秀太・山岡 賢児	408(4)

Multiply operated back の要因解析と

その対策

加藤 之康・井上 駿一・村田 忠雄	
小林 英夫・宮坂 斉・三枝 修	
秋田 徹・松岡 明	416(4)

Multiply operated back の経験

中野 昇	423(4)
------	--------

Multiply operated back 患者の脊椎固定

—Spinal instrumentation と後側方

固定術—

金田 清志・樋口 政法・野原 裕	
小熊 忠教・佐藤 栄修・藤谷 直樹	
藤谷 正紀・本間 信吾	429(4)

〔症例検討会〕

骨・軟部腫瘍23例

日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍研究会	466(5)
--------------------	--------

〔症例1〕左大腿骨腫瘍 (Giant cell tumor of bone の疑い)

田中 宏和・本多 重信・平野 徹	
岩崎 勝郎・鈴木 良平・津田 暢夫	466(5)

〔症例2〕左第Ⅲ中足骨腫瘍

藤原 祐三・百名 克文・石井 正治	
山室 隆夫・中嶋 安彬	470(5)

〔症例3〕右大腿骨下端部骨腫瘍

山本 雅英・山崎 安朗・東田 紀彦	
村本 潔・西島雄一郎・石野 洋	
佐々木雅仁・岡田 正人・谷 和英	
小西二三男・武川 昭男・安念 有聲	
松能 久雄	474(5)

〔症例4〕右大腿骨骨腫瘍 (Osteosarcoma)

桑原竹一郎・中島 陽子・高田 典彦	
保高 英二・長尾 孝一・井上 駿一	478(5)

〔症例5〕左大腿骨骨頭部に発生した骨腫瘍 (Clear cell chondrosarcoma)

松本 誠一・川口 智義・和田 成仁	
北川 知行・町並 陸生・古屋光太郎	
荒井 孝和・網野 勝久	481(5)

〔症例6〕右下腿腫瘍 (Synovial sarcoma)

恒吉 正澄・遠城寺宗知・篠原 典夫	483(5)
-------------------	--------

〔症例7〕右下腿軟部腫瘍

姥山 勇二・後藤 守・山脇 慎也	
加藤 貞利・宮川 明	486(5)

〔症例8〕右膝窩部腫瘍

石田 俊武・奥野 宏直・松田 英樹	489(5)
-------------------	--------

〔症例9〕前胸部軟部悪性腫瘍

高木 敬三・名倉 直良・福島 博	
別府 諸兄・田口 義文	491(5)

〔症例10〕左大腿軟部腫瘍

八木 知徳・石井 清一・佐々木鉄人	
薄井 正道・三浪 明男・井須 和男	
松野 丈夫・井上 知秋	493(5)

〔症例11〕上腕神経叢の軟部悪性腫瘍

柴田 大法・切目 勲・森 良樹	
河合 潔・泉 春暁・四方 伸明	496(5)

〔症例12〕左殿部・大腿軟部腫瘍

(Extraskelatal myxoid chondrosarcoma)

須田 昭男・渡辺 好博・高橋 信英	
高橋知香子・笠島 武・今井 大	498(5)

〔症例13〕右恥骨腫瘍—CT で特徴的な

所見が得られた動脈瘤様骨囊腫—

葉 山泉・岩崎 宏・高岸 直人	
松崎 昭夫・宮崎 直和・諫山 照刀	
桜井日出也・菊池 昌弘	501(5)

〔症例14〕右肩関節部腫瘍

丹菊 臣生・赤星 義彦・武内 章二	
菱田 豊・常田 昌弘・兼松 秋生	
長沢 博正・北川 洋・下川 邦泰	
尾島 昭次	504(5)

〔症例15〕右大腿骨下端の腫瘍

(Malignant lymphoma)

水谷 正昭・渋谷 茂夫・矢作 宏
後藤 典彦・大幸 俊三・小林 定夫
鳥山 貞宜・根本 則道・登坂 朗
桜井 勇…………… 507(5)

〔症例16〕 多発性骨病変を示した症例

檜垣 昇三・仲田 実生・佐藤 茂
立石 昭夫・今村 哲夫・町並 陸生… 510(5)

〔症例17〕 全身骨に多発性打ち抜き像を呈した骨病変

高桑 俊文・品川 俊人・牛込新一郎… 514(5)

〔症例18〕 右下腿軟部腫瘍 (Extraskkeletal osteosarcoma)

森本 兼人・稲田 治・古瀬 清夫
前山 巖・明穂 政裕・湯本 東吉… 516(5)

〔症例19〕 坐骨神経に発生した malignant nerve sheath tumor

多田 豊曠・岸本 英正・杉浦 勲
山田 順亮・中村 隆昭…………… 518(5)

〔症例20〕 左下腿再発性軟部腫瘍

(Mesenchymal chondrosarcoma)

亀田 典章・土谷 一見・福永 昇
平沢 精一・原山 国秀・福岡 良樹… 520(5)

〔症例21〕 頸髄髄外腫瘍

館崎慎一郎・辻 陽雄・玉置 哲也
小林 健一・小泉富美朝…………… 522(5)

〔症例22〕 左大腿軟部腫瘍

中西 純夫・稲葉 博司・檜沢 一夫
松森 茂・大久保英朋…………… 525(5)

〔症例23〕 背部に発生した紡錘型細胞肉腫の1症例

藤沼 彰・大野 藤吾・阿部 光俊
小坂井 守…………… 527(5)

〔座談会〕

肢体不自由児施設における整形外科医の役割

小池 文英・寺澤 幸一・金原 宏之
松尾 隆・上原 朗・坂口 亮
佐藤 孝三…………… 536(5)

〔追悼〕

Prof. F. Pauwels を悼む ……上野 良三… 100(1)

〔学会印象記〕

第2回日独整形外科学会……………上野 良三…98(1)

第15回 Scoliosis Research Society から

……………大木 勲… 210(2)

第1回西太平洋整形外科学会脊椎外科分科会

(1st Congress of Spine Section, Western Pacific Orthopaedic Association) に参

加して……………山本 博司… 531(5)

〔Letters to the Editor〕

術者の弁—Hinge 型人工膝関節折損例に

ついて……………花岡 英弥… 534(5)

〔書評〕

R. Neil Schimke (著), 金子 仁・大綱 弘 (共訳)

「がん遺伝の臨床—早期発見・早期治療・
予防のために—」……………吉川 文雄… 118(2)

Karl Tillmann (著)

「The Rheumatoid Foot; Diagnosis,
Pathomechanics and Treatment」
……………森 益太… 132(2)

上田英雄, 武内重五郎, 豊倉康夫 (編)

「腰痛, 背痛, 肩こり」……………石田 肇… 153(2)

古江 尚・田口鐵男 (著)

「抗癌剤の選び方・使い方」…服部 孝雄… 209(2)

古江 尚・田口鐵男 (著)

「抗癌剤の選び方・使い方」…斎藤 達雄… 297(3)

御巫清允 (編) 「テキストブック

整形外科学」……………室田 景久… 287(3)

Sanerkin, N.G. & G.M. Jeffree (編)

「Cytology of Bone Tumours;
A Colour Atlas with Text」…神山 隆一… 342(4)

小川鼎三・他 (訳) 「PERNKOPF 臨床応用

局所解剖図譜<日本版>」…山田 英智… 371(4)

鈴木勝己 (編) 「整形外科臨床指針」

……………伊勢亀富士朗… 415(4)

葛西洋一, 山本祐夫, 関口定美 (編)

「臨床輸血学」……………佐藤 暢… 547(5)

小川鼎三・他 (訳) 「PERNKOPF 臨床応用

局所解剖図譜<日本版>」…和田 達雄… 597(6)

M.B. Constantian 他 (著) 「Pressure Ulcers:

Principles and Techniques of Management」
……………南条 文昭… 657(7)

天児民和 (監修) 「災害外科マニュアル」

……………中嶋 寛之… 672(7)

広畑和志・他 (著) 「Ultrastructure of Bone
and Joint Diseases (改訂第2版)」

……………蟹江 良一… 865(9)

塩川優一・他 (著) 「530のプログラム教程,

アレルギー・膠原病へのアプローチ」

.....石崎 達...	903(9)
高橋栄明(編)「骨形態計測」.....星野 孝...	909(9)
中村紀夫・他(編)「新臨床外科学」	
.....石川 浩一...	988(10)
塩川優一・他(著)「530のプログラム教程, アレルギー・膠原病へのアプローチ」	
.....水島 裕...	1085(11)
片岡 治・他(編)「脊椎損傷ハンドブック」	
.....服部 奨...	1094(11)

〔整形外科・冠名症候群〕

155. van Buchem's Disease	天児 民和...	391(4)
156. Freeman-Sheldon' Syndrome		
.....天児 民和...		391(4)
157. Nievergelt-Pearlman Syndrome		
.....天児 民和...		530(5)
158. Wartenberg Disease	天児 民和...	530(5)
159. Cooley's Anaemia Fracture		

.....天児	民和…	585(6)
160. Maisonneuve Fracture	天児 民和…	585(6)
161. Poland's Syndrome	天児 民和…	623(6)
162. Schwartz's Syndrome.....	天児 民和…	623(6)
163. Kasabach Merritt Syndrome		
.....天児	民和…	664(7)
164. Ondine's Curse	天児 民和…	664(7)
165. Hallermann-Streiff Syndrome		
.....天児	民和…	707(7)
166. Galeazzi Fracture-Dislocation		
.....天児	民和…	707(7)
167. De Langer's Syndrome.....	天児 民和…	790(8)
168. Klinefelter's Syndrome.....	天児 民和…	790(8)
169. Bourneville's Disease.....	天児 民和…	807(8)
170. Jungling's Disease	天児 民和…	807(8)
171. Kirner's Deformity	天児 民和…	893(9)
172. Riley-Day Syndrome.....	天児 民和…	893(9)